

『労働社会学研究』第15号の公開および『労働社会学研究』第16号の原稿募集

『労働社会学研究』編集委員長 山下充

昨年度末に『労働社会学研究』第15号が刊行されました。15号から電子化されており、論文ファイルは学会ホームページからダウンロードが可能になっています。

『労働社会学研究』第16号の原稿を募集致します。投稿を希望される方は、下記の事項を記載した投稿希望書（用紙は随意、ただし下記の記載事項を明記のこと）を編集委員会の電子メールアドレス宛にお送りください。会員の皆様方は、実態調査に基づく論文・研究ノートをふるってお寄せください。

投稿および投稿申し込みにあたっては、電子化にともなって改訂された投稿規程および以下の確認事項を熟読されるようお願いいたします。原稿分量は24,000～32,000字となっております。なお本雑誌は、若手の会員に限らず、日本労働社会学会のすべての会員の皆様に広く開かれた雑誌です。会員の皆様方の意欲的な実証研究の投稿をお待ちしています。

投稿に際しては、学会ホームページに掲載されている「二重投稿に関するチェックリスト」をご一読のうえ、投稿論文の原稿提出時と同リストを併せてご提出ください。投稿論文をより良いものとするため、投稿希望者の方には投稿いただく内容について研究例会での報告の機会を提供いたしております。研究会での報告は投稿にあたっての義務ではありませんが、研究会を通じて有意義なコメントが得られるものと期待されますので、可能な方はぜひ研究会で報告していただきたいと思っております。

なお、今回は募集の日程上、エントリーの手続きはありませんので、投稿希望者は6月20日までに希望書を提出いただければ投稿可能です。

1. 刊行スケジュール

投稿希望書締切	2014年6月20日（当日受信有効）
原稿締切	2014年7月3日（当日受信有効）
発行予定	2015年3月末

2. 投稿希望書記載事項

（以下の内容を6月20日までにメール本文に記載し、jalsjournal@gmail.comへ送信してください。）

- (1) 氏名
- (2) 連絡先（郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス）
- (3) 所属機関・職名（大学院生の場合、修士課程・博士課程の区別、学年など）
- (4) 論文・研究ノートの区別
- (5) 論文の題目
- (6) 論文の概略
- (7) その他、編集委員会への質問等があればお書きください。

★日本労働社会学会事務局（第26期）★

〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14 拓殖大学政経学部

中川 功（なかがわ いさお）研究室気付

TEL/ FAX: 03-3947-9174

E-mail: laborsociology1988@gmail.com 学会HP: <http://www.jals.jp/>

（学会ホームページがリニューアルされました。気が付いた点などお知らせください。）
